

(関係部門へご回覧下さい)

融資事務量測定、業務分析の効果的な進め方

～融資の効率化、事務指導、および融資業務センター見直しの着眼点～

- 特 長 ・実態がつかみづらい営業店融資の実態把握、業務の見直し、効率化の進め方を具体的な手法を交えて紹介します。
- ・今求められる融資の事務指導、および融資業務センターの運営見直しを取り上げます。
 - ・自機関の環境、課題に即した融資事務量測定、業務分析の進め方を学べます。
 - ・これまで事務量測定、業務分析の経験のない方にも、演習を交えてわかりやすく紹介します。
- 対 象 ・金融機関で融資の効率化・改革を目指す方々、融資企画、融資業務管理、事務統括、業務企画部門の管理者・担当者、収益管理、総合企画部門の管理者・担当者、業務効率化、事務システム高度化を推進する管理者・担当者
- ・融資業務のほか内部役席業務、渉外業務、本部専門業務など思考判断要素の多い業務の測定、分析手法を学びたい方々

開催日：2018年2月20日(火)～21日(水) 2日間

会 場：ニッキンホール(東京・市ヶ谷)

講 師：CMC特別専任講師

金融専門マネジメントコンサルタント 左右田 実 氏

主催：CMC

Computer Based Management College

<http://www.nikkin.co.jp/CMC/>

後 援：一般社団法人全国地方銀行協会
一般社団法人第二地方銀行協会
一般社団法人全国信用金庫協会
一般社団法人全国信用組合中央協会

【企画趣旨】

融資業務を効率化し、合理的マネジメントを推し進める上で、業務実態の的確な測定、分析は欠かせません。本コースは、営業店およびセンターで行われている融資業務の特性に即した事務量測定、業務分析の進め方をご紹介するために企画いたしました。関係各位のご参加をお勧めします。

【本コースの参加メリット】

- ・ 実態のとらえづらいつい融資の事務量測定、業務分析の手法を幅広く学べます。
- ・ 融資業務の実態把握、見直しに伴う実務課題に関し演習、グループ討議を交えて検討を行い、実務に役立ちます。グループ討議では他の参加者と交流できます。
- ・ 本コースで取り上げる手法は、融資業務だけでなく、内部役席業務、渉外業務など他の業務へも適用できます。この適用方法も学べます。
- ・ 融資業務をはじめ、金融機関の事務量測定、業務分析に豊富な経験を持つマネジメントコンサルタントが講師を務め、実践的なノウハウが学べます。

【スケジュール】

【1日目】 2月20日（火） 10：00～17：00（受付開始9：30）

時 間	テ ー マ	講 師
10:00 ～ 17:00	<p>1. 効果的な融資事務量測定、業務分析のためのベース</p> <ul style="list-style-type: none">◆ケーススタディ 融資の実態把握、業務見直しについて、実際のケースで効果的な進め方を検討します。◆事務量測定の基本 効果的でムダがない事務量測定、業務分析に不可欠な事務量の基本について、演習を交え解説します。<ul style="list-style-type: none">・ 事務量とは ・ 事務量の意義 ・ 事務量に基づく要員設定 ・ 測定対象と事務量測定手法◆グループ討議 融資事務量測定、業務分析で顕在化する課題を取り上げ、これにどう対処するか討議、検討します。◆融資業務の特性をおさえて進める 融資業務に合った事務量測定、業務分析を行う上でおさえるべき事柄を解説します。<ul style="list-style-type: none">・ 融資ビジネス、業務の持つ特性・ 融資業務の要素、プロセス・ 融資業務見直し、業務改革の阻害要因 <p>2. 融資事務量測定、業務分析の実際 ～融資事務量測定、業務分析の考え方、実務展開のポイント～</p> <ul style="list-style-type: none">◆活動分析の基本<ul style="list-style-type: none">・ 活動分析の有用性 ・ 活動分析の原理・ 活動分析データの検討 ・ ワークサンプリングの実際◆思考判断業務への活動分析の適用<ul style="list-style-type: none">・ 多次元ワークサンプリング法 ・ 本手法でわかること・ 本手法の利点 ・ 適用のポイント	CMC特別専任講師、 金融専門マネジメントコン サルタント 左右田 実 氏

【2日目】2月21日(水) 9:30~16:00 (受付開始9:00)

時 間	テ ー マ	講 師
9:30 ~ 16:00	<p>2. 融資事務量測定、業務分析の実際 - 続 -</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆時間測定 <ul style="list-style-type: none"> ・時間測定(手法)とは ・時間測定の実際 ◆その他の事務量測定手法 <ul style="list-style-type: none"> ・業務実績記録 ・業務時間記録 ・実務で求められる事務量測定 -まとめ- ◆プロセス分析 <ul style="list-style-type: none"> ・プロセス顕在化 ・プロセス分析の着眼点 ◆融資事務量測定、業務分析のポイント <ul style="list-style-type: none"> ・効果的にアプローチするには ・融資事務量測定、要員管理の取り組み事例 ◆他の業務への適用 <ul style="list-style-type: none"> ・事務量測定手法の適用 ・業務分析のポイント <p>3. 融資事務量測定、業務分析活動の進め方 ～自機関の環境、課題に即した融資事務量測定、業務分析の進め方～</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆融資事務量測定、業務分析の活動企画のポイント <ul style="list-style-type: none"> ・要請の具体化 ・従来の活動の振り返り ・対象、目的の絞り込み ◆活動企画例 <ul style="list-style-type: none"> ・営業店融資業務 ・融資業務センター ◆活動企画演習 <ul style="list-style-type: none"> ・課題の具体化 ・交流 <p>4. 全体まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コース総括 ・質疑応答 	<p>CMC特別専任講師、 金融専門マネジメントコンサル タント</p> <p>左右田 実 氏</p>

※2日間とも昼食は、CMCが用意いたします。昼食時間および休憩時間は、講師から指示があります。

【講師プロフィール】

左右田 実 (そうだ・みのる) 氏

CMC特別専任講師、金融専門マネジメントコンサルタント。

35年にわたり多数の金融機関においてコンサルティング、実践研修を行う。セミナーの講師経験も豊富。実務経験に基づくきめ細かな指導に定評がある。1982～2011年 (株)日本能率協会コンサルティング所属、現在、金融分野のコンサルティング、講演研修、執筆などを行なう。

専門分野：金融業務改革、事務量測定・要員原価管理、融資渉外強化、マーケティング・CS・営業力強化、支店長・役席者のマネジメント能力開発など。

主な著書：「支店長の営業力強化」(岩波BC)、「銀行支店長の経営実務」(銀行研修社)、「金融機関のためのCS向上のキーポイント」(清文社)など。その他、金融ジャーナルなど金融専門誌掲載論文多数。

083

第92回 金融機関 事務分析・事務量測定コース

「融資事務量測定、業務分析の効果的な進め方

～融資の効率化、事務指導、および融資業務センター見直しの着眼点～

ホームページ用受講申込書 (2018年2月20日～21日開講)

貴社名

所在地 〒

連絡責任者

部署・役職

TEL

FAX

	参加者氏名	所属 (部・課・グループ)	役職

☆お申し込みいただきました方には、受講証・請求書・会場地図をFAX致します。

受講料 A : 62,640円 (本体価格 58,000円)

(CMC金融機関機械化研究会会員機関、CMC金融ニュービジネス&テクノロジー研究会会員機関)

B : 66,960円 (本体価格 62,000円)

(後援協会会員機関)

C : 71,280円 (本体価格 66,000円)

(上記A、B以外の皆さま)

【お問い合わせ先】 CMC : TEL 03-3261-4550 FAX 03-3261-4570まで。

注：(振込先銀行) みずほ銀行 市ヶ谷支店 普通預金 1797042
 三菱東京UFJ銀行 市ヶ谷支店 普通預金 1279478
 りそな銀行 市ヶ谷支店 普通預金 1627070
 (名義) 株式会社 CMC 振込予定日 (できるだけご記入ください) 月 日

- 受講についてのお願い -

- ①受講料は、できるだけセミナー開催日までにお振り込み下さい。
- ②銀行振込の場合は領収書を発行いたしません。
- ③銀行振込に際しては、可能であれば貴社名の前に請求書番号の下3桁(枝番数)を付記してください。銀行振り込みの手数料は記者でご負担を御願い致します。
- ④開催日前、一週間以内のキャンセルはできません。
- ⑤講演の録音、撮影等はお遠慮ください。
- ⑥諸般の事情により開催を中止させていただく場合があります。